

## 座長・発表者へのご案内

### 1. 進行情報

セッション	発表	質疑
一般講演	5分	3分

- 発表終了1分前に黄色ランプ、終了・超過時には赤色ランプを点灯してお知らせします。  
円滑な進行のため、時間厳守をお願いします。
- 演台上には、モニター、キーボード、マウス、レーザーポインターを用意いたします。演台に上がると最初のスライドが表示されますので、その後の操作は各自で行ってください。

### 2. 座長の皆さまへ

担当セッション開始予定時刻の15分前までに、会場内前方の「次座長席」にご着席ください。

### 3. 発表者の皆さまへ（試写方法のご案内）

#### I. PC 発表（PowerPoint）データ持込みによる発表の場合

- 1) すべてPC 発表（PowerPoint）のみといたします。
- 2) 発表データは、PowerPoint 2003・2007・2010・2013・2016のバージョンで作成してください。また、作成に使用されたPC以外でも必ず動作確認を行っていただき、USBフラッシュメモリまたはCD-Rにてご持参ください。
- 3) PowerPointの「発表者ツール」は使用できません。発表用原稿が必要な方は各自ご準備ください。
- 4) フォントは特殊なものでなく、OS標準フォントをご使用ください。

<データの作成環境>

フォント（日本語）：MSゴシック、MSPゴシック、MS明朝、MSP明朝

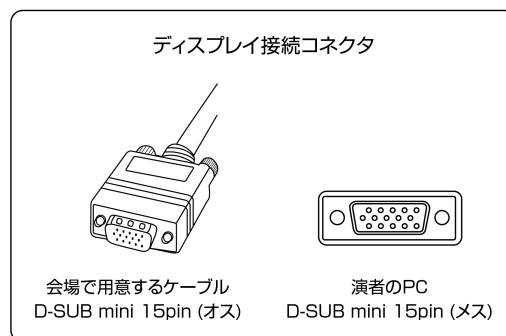
（英語）：Arial、Century、Century Gothic、Times New Roman

- 5) 発表データは学会終了後、事務局で責任を持って消去いたします。

#### II. PC 本体持込みによる発表の場合

- 1) Macintoshで作成したものと動画・音声データを含む場合は、必ずご自身のPC本体をお持込みください。
- 2) 会場で用意するPCケーブルコネクタの形状は、D-SUB mini 15pin（図参照）です。この出力端子を持つPCをご用意いただくか、この形状に変換するコネクタを必要とする場合には必ずご持参ください。電源ケーブルもお忘れなくお持ちください。HDMIの出力端子しかないPCは、HDMI→D-SUBの変換アダプターも必要です。

#### ● D-SUB mini 15pin



(図)

- 3) 再起動をすることがありますので、パスワード入力は“不要”に設定してください。
- 4) スクリーンセーバーならびに省電力設定は事前に解除しておいてください。
- 5) 動画データ使用の場合は、Windows Media Playerで再生可能であるものに限定いたします。

- 6) コンセント用電源アダプターを必ずご持参ください。
- 7) 発表者ツール（演台モニターにスピーチ原稿を映す）は使用できません。

#### 4. PC センター

下記、PCセンターを設けますので、講演開始60分前まで(朝1番目のセッションは30分前までに)、メディア媒体をPC受付にお持ちになり試写を行ってください。

- 【設置場所】 広島県医師会館 1F ホワイエ
- 【受付日時】 9月23日（土・祝） 12：00～18：15
- 9月24日（日）      8：00～14：30

#### 5. 利益相反の開示について

学術講演会における演題発表時の利益相反状態開示方法は以下の通りとします。

##### I. 開示しなくてはならない筆頭演者

臨床研究に関するすべての発表において、利益相反状態の有無にかかわらず開示しなくてはなりません。

##### II. 口演発表における開示方法

演題名・演者名・所属のスライドの次のスライド（第2スライド）に、以下に示すひな形に準じたスライドを呈示した上で、利益相反状態の有無を述べてください。演題名・演者名・所属のスライドがない場合は、このスライドが第1スライドとなります。

<利益相反状態にある場合のひな形>

<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 0 auto; width: 80%;"> <p style="margin: 0;">第70回中国四国産科婦人科学会総会ならびに学術講演会</p> <p style="margin: 0;"><b>利益相反状態の開示</b></p> <p style="margin: 0;">筆頭演者氏名：○○ ○○</p> <p style="margin: 0;">所 属：△△△△産婦人科</p> </div> <p style="margin-top: 10px;">私の今回の演題に関連して、開示すべき利益相反状態は以下のとおりです。</p> <p style="margin-top: 10px;">役員・顧問職/寄付講座所属   ○○製薬株式会社 講演料など           □□製薬株式会社 研究費/奨学寄付金   株式会社××ファーマ</p>
---

<利益相反状態にない場合のひな形>

<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 0 auto; width: 80%;"> <p style="margin: 0;">第70回中国四国産科婦人科学会総会ならびに学術講演会</p> <p style="margin: 0;"><b>利益相反状態の開示</b></p> <p style="margin: 0;">筆頭演者氏名：○○ ○○</p> <p style="margin: 0;">所 属：△△△△産婦人科</p> </div> <p style="margin-top: 10px;">私の今回の演題に関連して、開示すべき利益相反状態はありません。</p>
--

※前頁のひな形（PowerPoint97-2004 プレゼンテーション）は学術講演会ホームページ演題募集の頁からダウンロードできます。

※開示する利益相反状態は、学術講演会については学会誌抄録号に掲載される抄録（もしくは講演要旨）提出前3年間のもの、その他については演題応募もしくは抄録提出前3年間のものとします。なお、演題応募および抄録提出のいずれも行わない講演発表については、発表前3年間のものとします。ただし、各々の開示すべき事項について、以下の基準を超える場合に自己申告してください。

※利益相反状態の有無の基準は本学会の「利益相反に関する指針」運用細則に則り、以下の通りです。

- (1) 企業や営利を目的とした団体の役員、顧問職、寄付講座に所属する者については、1つの企業または団体からの報酬額が年間100万円。
- (2) 研究に関連した企業の株式の保有については、1つの企業について1年間の株式による利益（配当、売却益の総和）が100万円、または当該企業の全株式の5%。
- (3) 研究に関連した企業、団体からの特許権使用料については、1つの特許権使用料収入が年間100万円。
- (4) 研究に関連した企業、団体から、会議の出席（発表）に対し、研究者を拘束した時間・労力に対して支払われた日当・講演料・座長料などやパンフレットなどの執筆に対して支払われた原稿料については、1つの企業または団体からの年間の日当および原稿料が合計50万円。
- (5) 研究に関連した企業、団体から提供された研究費については、1つの医学研究に対して支払われた総額が年間100万円。奨学寄付金（奨励寄付金）については、1つの企業または団体から1名の研究代表者に支払われた総額が年間100万円。
- (6) その他の報酬（研究とは直接無関係な旅行、贈答品など）については、1つの企業または団体から受けた報酬が年間5万円。
- (7) 前各号に定める金員については交通費は除くものとする。